

Press Release

平成28年6月24日
熊本市
熊本河川国道事務所

熊本地震により被災した白川橋しらかわの復旧工事が完了 ～ 6月26日から通行が可能になります ～

- 熊本地震により、通行不能となっている主要地方道熊本停車場線くもとていしゃじょうの白川橋しらかわについては、橋梁の専門家による技術指導を受けながら、対策工法を決定し、6月2日から応急復旧工事に着手したところです。
- これまで、地震により損傷した支承（橋桁を支える部材）を取り外すため橋桁をジャッキで持ち上げ、さらにずれた橋桁を横移動させるなど、慎重に作業を実施してきました。
- 早急な復旧を目指してまいりましたが、この度、6月26日（日）に応急復旧工事が完了の見通しとなり、白川橋の通行が可能となりますので、お知らせいたします。
- なお、本格的復旧工事については、詳細が決まり次第あらためてお知らせいたします。

【概要】

・開放日時：平成28年6月26日（日） 午後2時30分頃見込み

（ 当日の午後2時からの熊本市、熊本河川国道事務所が合同に安全確認後、
開放します。 ）

※ 天候の影響等により、開放日時が変更になる場合は、あらためて発表いたします。

【問合せ先】

熊本市都市建設局 土木部 道路整備課長

沼野 猛

TEL：096-328-2484（直通）

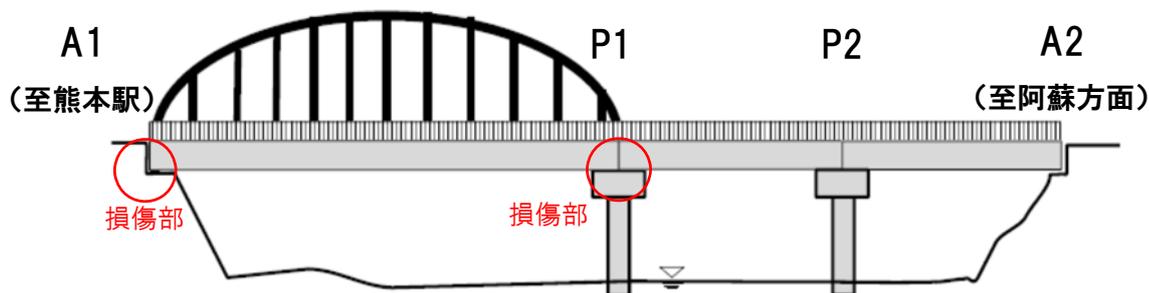
九州地方整備局 熊本河川国道事務所 技術副所長 徳田 浩一郎

TEL：096-382-1111（代表）



白川橋は、産業道路を經由して熊本駅と熊本市東部を結ぶ幹線道路であり、現在、熊本地震により鋼製支承（橋を支える部材）が大きく破損し、通行止めの状態です。

白川橋側面図



【橋梁概要】

橋梁名：白川橋（架設年次：昭和35年）

橋長：L=148.8m 3径間

幅員：B=20.6m

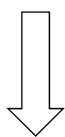
上部工形式：鋼ローゼ桁橋+PCポステン桁橋

路線名：主要地方道熊本停車場線

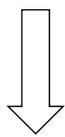
交通量：15,100台/日（平成22年度交通センサス）

● 主な応急復旧内容 (復旧の流れ)

STEP ① 縁端拡幅施工



STEP ② 仮受けジャッキ設置
～横送り～



STEP ③ 既設支承撤去



STEP ④ 仮受け(サンドル)設置



STEP ⑤ 仮受けジャッキ撤去



STEP ⑥ 移動制限装置設置



●橋の継ぎ目となる伸縮装置の損傷状況



●橋を支える鋼製支承の損傷状況

